

令和5年 年頭所感

「笑顔あふれる
幸せ未来都市」をめざして



桶川市長
小野克典

あけましておめでとうございます。
市民の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎
えのこととお慶び申し上げます。

2020年から続くコロナ禍も今年で丸3年となり、
依然として予断を許さない状況が続いています。また、昨
年2月のロシアによるウクライナへの軍事侵攻や北朝
鮮による度重なるミサイル発射等、世界の安全保障を取
り巻く環境が不安定な中、原油や原材料等価格高騰に

暮らしやすく活力のある
まちを目指して



桶川市議会議員
江森誠一

市民の皆様、明けましておめでとうございます。

希望に満ちた新春を健やかに迎えることとお慶び
申し上げますとともに、日ごろから市議会に対しまし
て、ご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、私たちは今、歴史の大きな転換期に差し掛か
っています。世界情勢に目を向けますと、ロシアによ
るウクライナへの軍事侵攻は、東西冷戦以降の国際秩
序を根底から揺るがし、急激な資源価格の高騰を受け

伴う深刻な影響が地域経済や市民生活に生じています。

本市では、これまでも円滑なワクチン接種をはじめ
とする新型コロナウィルスの感染防止対策とともに、
市民の皆様の生活支援や市内事業者に対する各種支援
対策を実施してまいりました。また、あわせて、安心
安全なまちづくりや将来へ向けた持続可能なまちづく
りのための事業にも継続して取り組んでまいりました。

昨年は、2月に買い物空白地域でも安心して暮らせ
る「移動スーパー」の運行が開始され、また、5月に
は、農業センターの大規模改修が完了し、9月には「地
域福祉活動センター」がリニューアルオープンするな
ど、地域コミュニティ推進や地域福祉向上のための事
業や、更に、駅東口整備事業や道の駅整備事業、ごみ
処理施設の整備など、現在取り組んでいる未来のまち
づくりに向けた各事業も着々と進めていくことが出来
ました。

社会情勢や人々の価値観などが大きく変化し様々な

た物価上昇、世界経済成長率の低下が懸念されていま
す。また日本では円安の進行による輸入価格の高騰な
ど、様々な課題に直面しております。新型コロナウイルス
ルス感染症も、いったんは終息の兆しを見せつつも、
今もなおオミクロン株等の新たな変異ウイルスに先行
きの不安が消えませんが、基本的な感染症対策を継続
しながら、再び安心して生活できる日常が戻ることを
切に願っております。

本市におきましては、昨年、地域福祉活動センター
が大規模改修を終え、リニューアルオープンしました。
今回のリニューアルにより福祉総合相談窓口が設置さ
れ、地域住民の複合・複雑化した支援ニーズに対応す
る断らない包括的な支援体制が整備されました。また、
本市の優れた文化財の積極的な活用を図り、次代へと
引き継ぐため、川田谷生涯学習センターの大規模改修
も2か年の継続事業として着手しました。さらに、桶
川駅東口駅前広場整備事業や道の駅整備事業も活気あ

課題に直面する中、市では、今後のまちづくりの羅針
盤となる「第六次総合計画」を今年新たに策定します。
人生100年時代を迎える中、「学び豊かな 笑顔あ
ふれる 幸せ未来都市 おけがわ」を新たなまちの将
来像として掲げ、市民ひとりひとりがいくつになつて
も自らの学びを深めながら、まちづくりの主役として
自分らしく輝き、地域を支え合いの中で誰もが安心して
幸せを感じ続けることが出来る、笑顔あふれるまちを
未来へつなげてまいります。

これからも激変する社会の流れや市民ニーズを的確
に掴み取りながら、子どもから高齢者まで誰もが笑顔
で明るく元気に暮らすことの出来るまちづくりに取り
組んでまいりますので、市民の皆様には、今後とも市
政運営に對しまして変わらぬご理解とご協力を賜りま
すよう宜しくお願いいたします。

結びに、本年が市民の皆様にとりまして、良き一年
となりますことを心よりお祈り申し上げます。

ふれる交流拠点都市の実現に向け進捗しております。
今後も市議会は、社会状況の変化を的確に捉え、市
政運営に反映させるとともに、執行機関の監視・評価
機関としてその役割を十分に発揮しながら、市民の皆
様の福祉の向上及び市政の発展に寄与していかねばな
りません。皆様の声が市政に十分反映されますよう、
議員一同、全力で取り組んでまいります。

今年の干支は「癸卯（みずのと・う）」です。「癸」
は物事の終わりと始まりを意味するほか、つぼみが花
開く直前である意味と言われています。また、「卯」
はうさぎの様子から安全、温和、跳ねあがるという意
味があります。本市も大きな飛躍・向上の年となりま
すよう、市民の皆様のご支援、ご協力をお願い申し上
げますとともに、皆様にとりまして幸せで実り多く、
大いなる躍進の年となりますことをお祈り申し上げます。
新年のご挨拶といたします。

新型コロナワクチン接種情報

詳しくは☎健康増進課☎786-1855

現在、本市では、オミクロン株対応ワクチンによる12歳以上の追加接種を順調に進めています。現時点での接種体制を対象者別にまとめました。

12月6日(火)時点で国から示されている情報を基に作成しているため、内容が変更となる場合があります。最新情報は市のHPでご確認ください。

	乳幼児(生後6か月～4歳)	小児(5歳～11歳)		12歳以上	
	初回(1～3回目)接種	初回(1・2回目)接種	追加(3回目)接種	初回(1・2回目)接種	追加(3～5回目)接種
使用ワクチン	ファイザー社製乳幼児用ワクチン	ファイザー社製小児用ワクチン		ファイザー社製従来株対応ワクチン	ファイザー社製オミクロン株対応ワクチン(注1)
標準的な接種間隔	1回目→2回目: 3週間 2回目→3回目: 8週間	1回目→2回目: 3週間	2回目→3回目: 5か月	1回目→2回目: 3週間	2回目→3回目: 3か月 3回目→4回目: 3か月 4回目→5回目: 3か月(注2)
接種医療機関	<ul style="list-style-type: none"> 朝日内科歯科医院 桶川駅前こどもクリニック 栗原クリニック 豊田医院 ベニバナファミリークリニック 渡辺医院 	<ul style="list-style-type: none"> 桶川駅前こどもクリニック 		<ul style="list-style-type: none"> 桶川K.Nクリニック 栗原クリニック 	朝日内科歯科医院、いけだファミリークリニック桶川、大谷記念病院(注3)、おかべ耳鼻咽喉科医院、桶川医療クリニック、桶川K.Nクリニック、桶川中央クリニック、桶川日出谷診療所、川田谷クリニック、蔵田医院、栗原クリニック、小島医院、埼玉県央病院(注3)、鈴木内科医院、田中胃腸医院(注3)、豊田医院、なかた呼吸器科内科クリニック(注3)、ベニバナファミリークリニック、ゆげクリニック、渡辺医院

(注1) ワクチンの供給状況により、モデルナ社製のワクチンを使用する可能性があります。

(注2) オミクロン株対応ワクチンは、1人1回限りの接種となるため、例えば3回目にオミクロン株対応ワクチンを接種した人は、3回で接種終了となります。(令和4年11月8日以降に追加接種として武田社ワクチン(ノババックス)を接種した人も接種終了となります。)

(注3) 中学生以下の接種は行っていません。

接種予約

接種予約はコールセンター、または予約専用サイトが便利です。

☎0120-400-750 (平日 午前9時～午後5時)



新型コロナワクチン接種の予約等について

本市では、全ての対象でファイザー社製のワクチンを使用しています。



新型コロナの後遺症かな?と思ったら…後遺症外来へ

代表的な後遺症

倦怠感、せき、嗅覚・味覚障害、脱毛、頭痛、集中力低下、抑うつ

受診までの流れ

まずは県のホームページへ

- ①チェックシートで受診するか判断
- ②後遺症の診察が可能な医療機関をリストから検索



新型コロナ後遺症外来診療医療機関リスト

地域の医療機関の後遺症外来を受診

地域の医療機関で対応が難しい場合は、拠点病院を紹介



県HP「新型コロナ後遺症外来について」

問合せ☎

県新型コロナウイルス対策担当
☎830-7961

後遺症を疑う症状で困っている

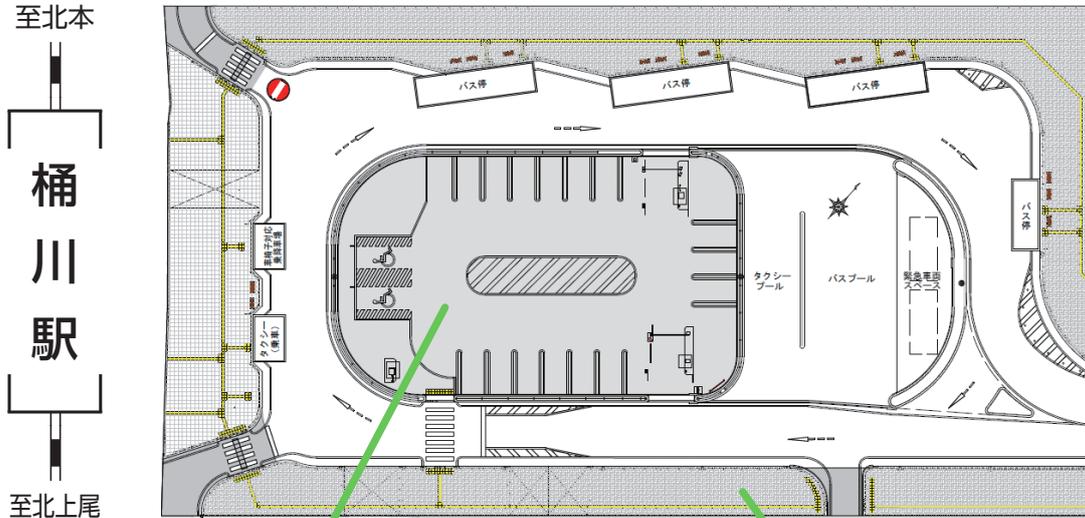


新型コロナ後遺症は不明な点が多く、重症化・長期化のおそれもあります。治療に専念できるよう、周囲の人のご理解とご協力をお願いします。

駅東口駅前広場(駅前ロータリー)の設計について

桶川駅東口駅前広場(駅前ロータリー)の設計が、警察協議が終了した段階で、下図のようになりました。今後、公安委員会との協議などにより、設計変更箇所が出てくる可能性があります。引き続き、桶川駅東口を利用される全ての人の安全を確保し、利便性の向上が図れるよう、整備事業に取り組んでまいります。

〈駅東口駅前広場平面図〉



特徴① 駅東口利用者のための送迎場の設置

送迎を安全かつ円滑に行えるよう、駅東口駅前広場中央の島地部分を一般車両の送迎用駐車スペースとして確保します。

特徴② 歩道の幅員と視界の十分な確保

構築物などの設置を必要最小限にすることで、歩道の幅員と広場内の視界を確保することができます。車いすや点字ブロックを利用される人など、全ての人が余裕をもって安全に通行できます。

しょうがくせい ちゅうがくせい 小学生と中学生のみなさんへ「きいてほしいなカード」を作りました

詳しくは☎子ども未来課☎788-4946

きいてほしいな カード

いま こま
今、困っていることがあります
このカードをさししたら
はなし
話をきいてください

大人の方へ
お子さんがカードを見せてきたら、ぜひお話をきいてください。
必要に応じて、桶川市子ども未来課へつないでください。

桶川市では、子どもが悩みを相談しやすくなることを目的とした「きいてほしいなカード」を作成し、市内の全小中学校に通う児童・生徒へ配布しました。

このカードを身近な人へ差し出すことで悩みを相談するきっかけとなります。カードのデザインは、小学生用、中学生用の2種類あります。

大人の皆さんへ
子どもがこのカードを差し出したら話を聞いていただきますようお願いいたします。



しょうがくせい
小学生のみなさんへ

がっこう
学校のこと、おうちのこと、
どんなことでもお話きます
こま
困っていることがあったら電話してペニ

こ みらいか かてい そうだん
子ども未来課(こどもと家庭なんでも相談)

☎ 048-788-4946

おけがわし
桶川市

このカードをふではここに置いておいてほしいペニ

中学生のみなさんへ

学校のこと、家庭のこと、友人関係のこと
どんなことでも話を聞きます
うまく話す必要はありません、あなたのペースで大丈夫
困っていることがあったら連絡してください

桶川市子ども未来課(こどもと家庭なんでも相談)

☎ 048-788-4946

月曜～金曜(祝日・年末年始をのぞく)午前9時～午後5時
よかったらこのカードを筆箱や引き出しに入れておいてくださいな